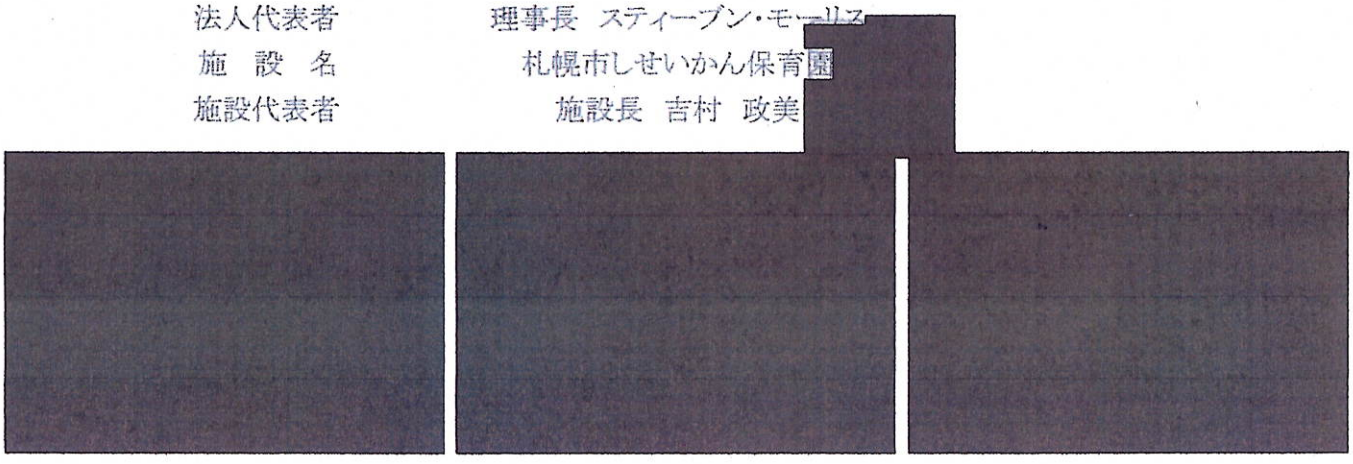
札幌市しせいかん保育園

令和　8　年度 事業計画書

法　人　名	社会福祉法人　救世軍社会事業団
法人代表者	理事長　スティーブン・モーリス
施　設　名	札幌市しせいかん保育園
施設代表者	施設長　吉村　政美



＜目次＞

1．法人概要 ―――― 1

2．施設概要 ―――― 2

3．保育の方針・目標 ―――― 3

4．職員に関する計画 ―――― 4

5．保育に関する計画 ―――― 8

6．食育に関する計画 ―――― 11

7．保健に関する計画 ―――― 13

8．消防に関する計画 ―――― 14

9．要望・苦情に対する対応 ―――― 16

10．保護者への支援 ―――― 17

11．施設間交流と地域における子育て支援計画 ―――― 18

1．法人概要

救世軍社会福祉事業の理念

救世軍社会福祉事業は、キリスト教の精神と、救世軍の主義に従い、すべての人の全人的な存在の価値を尊び、キリストが一人ひとりを愛されたことを模範とし、キリストに仕えるように、個人個人に仕えることをその事業の基盤とする。

1. 法人の所在地　　東京都千代田区神田神保町２丁目１７番地
2. 法　人　名　　社会福祉法人　救世軍社会事業団
3. 法人許可年月日　　昭和４７年１２月２８日
4. 法人代表者　　スティーブン・モーリス

役員及び評議員名

1	スティーブン・モーリス	理事長	11	西村（にしむら）　保（たもつ）	評議員
2	石川（いしかわ）　一由紀（かずゆき）	理事	12	寺澤（てらさわ）　勇（いさむ）	評議員
3	細貝（ほそがい）　順子（じゅんこ）	理事	13	秋山（あきやま）　智久（ともひさ）	評議員
4	伊吹（いぶき）　正典（まさのり）	理事	14	堀（ほり）　千鶴子（ちづこ）	評議員
5	福中（ふくなか）　千代（ちよ）	理事	15	中島（なかじま）　美和（みわ）	評議員
6	熊田（くまだ）　栄一（えいいち）	理事	16	黒澤（くろさわ）　百合子（ゆりこ）	評議員
7	高橋（たかはし）　正隆（まさたか）	理事	17	島田（しまだ）　裕司（ゆうじ）	評議員
8	村上（むらかみ）　真（まこと）	理事	18	綱島（つなじま）　実（みのる）	評議員
9	繁田（しげた）　勝男（かつお）	監事	19	小山（こやま）　利臣（としおみ）	評議員
10	内田（うちだ）　肇（はじめ）	監事	20	和田（わだ）　芳子（よしこ）	評議員
			21	野本（のもと）　亮一（りょういち）	評議員

令和８年３月１日現在　　令和８年２月１日　現在

2．施設概要

しせいかん保育園の理念

救世軍の主義および精神に基づき、保育を必要とする乳幼児が、心も身体も健全に成長するために、地域とともに歩む共同体

施設概要

種別名称	札幌市都心部子ども関連複合施設 札幌市しせいかん保育園
所在地 電話 FAX	札幌市中央区南３条西７丁目１－１ 電話　０１１（２０４）９５６０　FAX　０１１（２０４）９５７０
設置主体 経営主体	札幌市 社会福祉法人　救世軍社会事業団
法人代表者 施設長	理事長　スティーブン・モーリス 園長　吉村　政美
建物構造 建物面積	鉄筋コンクリート造り　５階建　（保育園部分　１階一部　２階一部） 保育園部分　１，０１５．１５㎡
事業開始 定員	平成１６年４月１日 １２０名（通常保育８０名　夜間保育４０名） 令和８年７月１日から９０名（通常保育６０名　夜間保育３０名）予定
保育実施事業	産休明け保育、障がい児保育、延長保育、夜間保育、一時保育
保育年齢	０歳（産休明け）～就学前
保育時間	昼型長時間　保育時間：７時～１８時 延長時間：１８時～１９時 昼型短時間　保育時間：８時～１６時 夜型長時間　保育時間：１０時～２１時 延長時間：８時～１０時、２１時～２２時 夜型短時間　保育時間：１３時～２１時
休園日	日曜日、祝祭日、１２／２９～１/３

3．保育方針・目標

保育の方針

・水・泥あそびや散歩などの活動を通し、自然と関わりながら心と体を育てる。

・子どもの自我をそだて、他者との関係を結んでいけるように育てる。

・保護者の状況を把握し、それぞれの親子関係や家庭生活等に配慮していく。

保育目標

1. 心身ともに元気な子ども

・規則正しい生活を身につけ、自ら安全を守り危険を予測する能力を身につける。

・くつろいだ雰囲気で子どもの様々な欲求を満たし、情緒の安定した中で意欲的に遊ぶ。

・全身を使った遊びや運動を通して体力を養う。

2. 自分の思いを表現し、相手の気持ちを思いやる子ども

・積極的に遊びや生活をする中で、善悪の判断や人とのかかわりあいを学ぶ。

3. 自分のことは自分でする子ども

・基本的生活習慣を身につける。

4．職員に関する計画

園長の責務

- 保育の質および職員の資質向上に努める。
- 保育の計画や保育所の課題について、職員の共通理解と改善ができるように努める。

職員と職務分担

職種	数	職務分担	氏名
園長	1	経営管理、運営管理、法人関係、役所関係、業者関係、園内庶務一般	吉村
主任保育士	1	園長・担任保育士との連絡調整、保育の指導・育成、勤務表作成、勤務調整、研修および休暇者の代替え、クラスの点検、名簿作成、各種プログラム、遊具および備品の安全点検と整理整頓、複合施設連携係	[redacted]
保育士	１５	５歳児（かもしか組）：常勤１名（複合施設連携係）	
		４歳児（あひる組）　：常勤１名、パート１名	
		３歳児（ひつじ組）　：常勤１名、パート１名	
		２歳児（きりん組）　：常勤２名、パート２名	
		１歳児（うさぎ組）　：常勤２名、パート２名	
		０歳児（ぺんぎん組）：常勤２名、パート１名	
		フリー：パート１名	
		延長：シフトによる延長番２名	
		夜間：常勤１名、シフトによる常勤者またはパート１名	
栄養士	1	給食献立の立案及び調理、調理指導、食品の調達計画と受払い、調理室及び食品庫等の衛生管理、給食実務全体の管理、子どもの状況等に応じた食事指導、食育推進に関する業務	
調理員	4	給食実務全体の管理、献立確認、材料の発注受払、調理配膳、調理室清掃、食器洗浄、献立確認、調理配膳、調理室清掃、食器洗浄	
用務員	1	園内清掃	
事務員	1	園内庶務一般	
嘱託職員	1	法人理念の指導、園児への情操教育、三園運営会議への出席と助言	
嘱託医	2	園児健康診断・歯科健診	

職員の研修

- 職員相互の学び合い（園内学習会）
- 相互理解のため小学校との連携
- 法人研修

救世軍社会福祉部（医療部）　2026年度　年間研修計画表

日程	研修名称	対象	内容	企画責任者	研修担当・講師	備考（会場）
6/2（火）～3（水）	リーダー研修	社会福祉部・医療部の管理職（部署長等を含む）	各事業所より推薦された管理職及びその候補に対する研修	法人研修委員会	講師	2日間の日程（三浦海岸マホロバ）予定
7／11（土）	しせいかん保育園会計監査	園長・事務員	しせいかん保育園の会計処理についての監査		財務管理部長	
7/14（火）～16（木）	中堅職員研修①	社会福祉部・医療部の中堅職員	各事業所より推薦された中堅職員に対する研修	中堅職員研修実行委員会	講師	2泊3日の日程（三浦海岸マホロバ）予定
7／24（金）	オンライン全国社会福祉施設長及び士官会議	社会福祉部施設長、事務長、士官	社会福祉部（医療部）に属する施設の施設長の為の研修	救世軍本営社会福祉部	救世軍本営社会福祉部	札幌小隊
9／8（火）～10（木）	全国社会福祉施設長及び士官会議	社会福祉部施設長、事務長、士官	社会福祉部に属する施設の施設長の為の研修	救世軍本営社会福祉部	救世軍本営社会福祉部	2泊3日の日程（三浦海岸マホロバ）予定
10/6（火）	初任者研修	社会福祉部・医療部の入職3年以内、35歳以上の	各事業所より推薦された入職して間もない職員に対する研修	法人研修委員会	研修担当	

		職員				
10/30 （金）	オンライン全国社会福祉施設長及び士官会議	社会福祉部施設長、事務長、士官	社会福祉部に属する施設の施設長の為の研修 各事業所より施設状況の報告	社会福祉部に属する施設の施設長の為の会議	救世軍本営社会福祉部	札幌小隊
11/7 （土）	しせいかん保育園監査・三園運営会議	園長、事務員、主任 （三園運営会議は園長）	しせいかん保育園の運営・保育全般の監査 札幌三園の近況報告と情報交換	救世軍本営社会福祉部	社会福祉部長	札幌小隊
11/14 （土）	中堅フォローアップ研修②	その年の中堅職員研修に参加をした職員	中堅職員研修参加者に対するフォローアップと交流	中堅職員研修実行委員会	講師	

※宿泊が出来ない場合はZoom等を利用して行う。

２０２６年２月作成

園内会議

１．職員会議

聖書研究、給食について、研修報告、行事反省、次月行事予定等を行う。

２．給食会議・夜間会議

ヒヤリハット報告、情報の共有、個別の問題の検討を行う。

３．保育プログラム見直し会議（年３回）

３期に分けて、各クラスの担当保育士が子ども一人一人についての実践を発表し、それをもとに、次の心身の成長につなげるよう意見を交換し合う。

法人三園合同行事

１．中堅研修フォローアップ研修（担当：しせいかん保育園）

２．三園職員研修（担当：桑園保育所）

３．三園クリスマス会（担当：菊水上町保育園）

４．三園運営会議

職員の安全衛生

1．健康診断を実施

2．インフルエンザ予防接種を実施

3．衛生推進者を設置

福利厚生

1．被服費支給

2．健康診断受診（勤務時間による）

3．北海道民間福祉共済会への加入（勤務時間による）

4，インフルエンザ予防接種（希望する者）

5．保育に関する計画

教育及び保育内容に関する全体的な計画

4月	中旬	父母の会総会	吉村	新旧父母の交流
5月	上旬	園医健康診断（全園児）	園医	園児の健康な成長・発達のための健診
	中旬	クラス懇談会（全クラス）	担任	新担任との交流と主な年間予定の話し合い
		円山登山（4歳・5歳）	担任	春の山登りを楽しむ
6月	中旬	交通安全教室（3～5歳）	吉村	交通ルールを知り安全に興味を持つ
	下旬	園外保育（5歳）	担任	季節の変化を感じ、探索する中で自然を味わう
7月	上旬	園外保育（3～5歳）	担任	初夏の自然を楽しむ
	中旬	園医健康診断（乳児）	園医	乳児の健康な成長・発達のための健診
8月	7日	夏祭り	吉村	夏の祭りを楽しむことで季節感を味わう
	上旬	園外保育（4・5歳）	担任	夏の自然に触れて楽しむ
9月	中旬	園医健康診断（乳児）	園医	乳児の健康な成長・発達のための健診
	下旬	円山登山（4・5歳）	担任	秋の山登りを楽しむ
10月	1日	運動会リハーサル	吉村	運動会に向けて見通しをもつ
	3日	運動会	吉村	遊びで培ってきた心と体の成長を親と共に喜び合う
	上旬	味覚祭	吉村	季節の収穫を味わう
	中旬	円山登山（4・5歳）	担任	季節の変化を知り体を使う心地よさを知る
	下旬	園外保育（5歳）	園医	交通ルール安全に興味を持つ
		交通安全教室（3～5歳）	担任	秋の自然を楽しむ
		園医健康診断（全園児）	吉村	園児の健康な成長・発達のための健診
11月	上旬	観劇	吉村	太鼓など日本の楽器に親しむ
	中旬	歯科検診（全園児）	園医	園児の健康な成長・発達のための健診
	下旬	クラス懇談会（0・1・3歳）	担任	保育園生活をお知らせする
12月	24日	クリスマス会	吉村	牧師のお話を聞き、クリスマス会を楽しむ
	下旬	年末年始休み		
1月	4日	保育はじめ		
	上旬	門付け	吉村	新しい年を迎える行事を楽しむ
		もちつき	吉村	餅をつく時の力強さを感じ、季節感を味わう
	下旬	園医健康診断（乳児）	園医	乳児の健康な成長・発達のための健診
		園外保育（5歳）	担任	冬の自然を楽しむ
2月	3日	節分	吉村	日本古来の行事である節分にこめられた意味を知る
	中旬	クラス懇談会（2・4・5歳）	担任	一年間を振り返って子ども姿を伝える
	下旬	入園説明会	吉村	新しい友達を迎える
3月	3日	ひな祭り	吉村	日本の文化（琴とお茶）に触れ、心地よさを知る
	中旬	園医健康診断（乳児）	園医	乳児の健康な成長・発達のための健診
	11日	卒園式リハーサル	吉村	当日参加できない園児も年長児の卒園を祝う
	13日	卒園式	吉村	年長児の卒園を祝う
	25日	進級式・お別れ会	吉村	進級を喜び、お別れする人を見送る

※状況により、変更が生じる場合がある。

デイリープログラム

通常保育		夜間保育	
７：００	登園	８：００	延長保育
～	【室内・戸外・ホール遊び】	～	
９：３０	組別保育	１０：００	組別保育
～		～	
１１：３０	昼食	１１：３０	昼食
～	【室内遊び・絵本】	～	【室内遊び・絵本】
１２：３０	午睡	１２：３０	午睡
～		～	
１４：３０	起床	１４：３０	起床
～	おやつ		おやつ
１５：３０	【戸外・ホール遊び】	１５：３０	【戸外・ホール遊び】
	組別保育		組別保育
～	（お迎え後　降園）	～	
１８：００	延長保育	１８：００	夕食
～	軽食	～	
１９：００	降園	１９：００	休息（お迎え後　降園）
		～	
		２２：００	降園

6．食育に関する計画

子どもたちの現状と食との関連

1．現状

- 生活リズムの乱れがある子がますます増えている
- 午前の活動に意欲がない
- 午睡ができない、寝つくのが遅い
- 目覚めが悪い

2．食との関連

- 朝食の欠食、朝食に甘い物を食べる
- 昼食で食欲がない（朝食が遅いため）
- 朝食を食べずに登園し昼食をあっという間に完食する

家庭での食文化（健康記録表より）

原因	結果	対応
手軽に既製品が手に入る便利さがある	手軽さゆえに「作る」から「買う」へと変わりつつあり、家庭独自の味が子どもたちに伝わらない	「文化の伝達」「季節の食材」を意識して伝えていくことが必要である
仕事や生活に追われていたり家事が苦手で保育園の給食に頼ってしまう	子どもと向き合ったり、食事のためにかける時間が少ない	バランス・硬さ・味付けを考えて食事の用意するという意識と食への関心、工夫を伝えることが必要である

保育園の食育の目標

食育を通して、望ましい生活リズムを身につける。

しせいかん保育園の保育目標	食育活動で目指すこども像
・心身ともに元気な子ども	・お腹がすくリズムの持てる子ども （健康づくり） 食べ物と体の関係に興味をもったり「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」の大切さが分かり、自分から生活リズムを守ろうとする力を養う。
・思いやりのある子ども	・楽しく食べる子ども （人間関係とマナー） 保育士や友達と楽しい食事をすることで愛情や信頼感を育み、自立心を育て、人とかかわる力を養う。
・自分の要求を持ち行動できる子ども	・食べることに興味や関心のもてる子ども （いのちの育ちと食） 五感を使って体験することにより食に対する知識を育て、自らも含めたすべての命を大切にする気持ちを養う。

年齢別の計画

<table>
<tr><td>目標</td><td colspan="4">（食と健康）健康な体を作る　（食と人間関係）保育士や友達と楽しく食べる
（食と文化）よりよい食習慣を身につける　（食と料理）身近な素材を調理することに関心を持つ
（いのちの育ちと食）食を通じてすべての命を大切にする</td></tr>
<tr><td rowspan="2">0歳児</td><td>ねらい</td><td>・安定した人間関係の中でミルクを飲み、心地よい生活をする
・一人ひとりに合わせた離乳を進め、食べる意欲を育てる</td><td rowspan="2">3歳児</td><td>ねらい</td><td>・友だちと一緒に食べる楽しさを知る
・様々な経験を通して食べることへの興味・関心を持つ</td></tr>
<tr><td>内容</td><td>・安心できる大人に食べさせてもらったり、手づかみ等で自分で食べる
・よく遊び、食事をおいしく食べる
・いろいろな食品や調理形態に慣れる
・食後の沐浴で体をきれいにする心地よさを感じる
・促されながら、よく噛んで食べようとする
・大人と一緒に仕草や片言であいさつをする</td><td>内容</td><td>・友だちや保育士と思い切り遊ぶことで食べようとする気持ちが増えてくる
・慣れない食べ物や苦手な食べ物でも食べてみようとする
・楽しく食事するために必要なきまりに気づく
・５歳児の調理を見たり、できたものをおすそ分けしてもらい喜んで食べる
・食事の準備、片づけを自分でしようとする
・箸を使って食べようとする</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1歳児</td><td>ねらい</td><td>・規則正しい生活リズムを整える
・自我の芽生えを大切にし、自分で食べようとする意欲を育てる</td><td rowspan="2">4歳児</td><td>ねらい</td><td>・友だちと一緒に食べる楽しさを感じる
・自分の体と食べ物の関係に関心を持つ</td></tr>
<tr><td>内容</td><td>・よく遊び、よく眠り、食事を楽しむ
・体を動かして遊び、空腹感を持って食べる
・食べ物に関心を持ち、自らスプーンやフォーク等を使って食べようとする
・様々な食べ物を食べて味覚を広げ、食べ慣れないものも食べようとする
・本物の食材を見たり、絵本などで食べ物や食べ物の名前に関心を持つ
・大人と一緒にあいさつをする</td><td>内容</td><td>・早寝早起き朝ごはんの習慣を身に着けようとする
・友達と楽しく食事をしながら、箸や食器の持ち方を身につける
・５歳児の調理を見たり、おすそ分けをしてもらったりして、自分たちも簡単な調理をして喜ぶ
・汁物、おかずの盛り付けを自分でする
・食事の準備、片づけを自分でする</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2歳児</td><td>ねらい</td><td>・楽しい雰囲気の中で友だちや保育者と一緒に食べる
・食生活に必要な基本的習慣や態度を身につけていく</td><td rowspan="2">5歳児</td><td>ねらい</td><td>・野菜を育てたり、収穫の喜びを味わう
・調理する楽しさを知る
・食事に必要な基本的な習慣や態度を身につける</td></tr>
<tr><td>内容</td><td>・大人や友だちと一緒に食べることを楽しむ
・保育士の真似をしたり促されたりして、よく噛んで食べようとする
・食事の準備の手伝いや片づけをしようとする
・食前の手洗いや食後の口拭きなどを自分でやろうとする
・実物の野菜や絵本の食べ物を見たり、ままごとあそびをしたりして、
・食べることへ関心を持つ</td><td>内容</td><td>・体の健康や病気について関心を持つ
・食べ物と体の関係に興味を持ち、様々な食品を食べてみようとする
・配膳や片付けを友だちと協力してすすめる
・食事の習慣が身につき、友だちと楽しみながら食事をする
・食事を作ってくれる人への感謝の気持ちを持つ
・育てた野菜や身近な食材で調理をしたものを楽しく食べたり、
・小さい子に食べてもらったりすることを喜ぶ</td></tr>
<tr><td colspan="3">家庭との連携
献立表、給食だより配布
○食物アレルギー確認
○離乳食指導
○ポスターやリーフレット等で食の大切さを知らせる</td><td colspan="3">職員の連携
○食物アレルギー児の対応について共通認識を持つ
○誤嚥を防ぐため、食材の大きさや食べさせ方について共通認識を持つ
○調理員と連携しながら離乳食をすすめる
○調理するときには、調理員と協力して安全に行う</td></tr>
</table>

7．保健に関する計画

日課に関して

1．着衣など
- 年間を通して、薄着、裸足を実行する。
- 冬期間は防寒着で外遊びを楽しむ。
- 室内では、気温に合わせて半袖も着用する。
- 着衣の調節、汗の始末、水分の補給の指導をする。

2．日光浴と散歩
- 各クラスとも太陽にあたることを大事にし、戸外での活動を重視する。

3．手洗いとうがい
- 感染症予防のため、手洗いとうがいを励行する。

4．水遊びの安全指導と衛生指導
- プールの水の交換と消毒に気を配る。
- 子どもたちへの安全指導を行う。

5．年長児の活動
- 年長児は、毎日の雑巾がけと当番活動を行う。

衛生環境

1．薬品の確認、救急箱の整理

2．園舎内外の清掃と消毒

3．布団乾燥
- 業者に委託して、年２回実施する。

健康に関して

1．健康診断
- 乳児は年６回、幼児は年２回、嘱託医が実施する。

2．歯科検診
- 年１回、嘱託医が実施する。

3．身長・体重の測定
- クラスごとに毎月実施する。

4．その他
- ０歳児（５分毎）、１歳児（１０分毎）の午睡チェックを毎日実施する。
- 頭じらみチェックを随時実施する。
- 必要に応じて、園医に相談する。

施設に関して

1．物品購入

2．施設整備　(床・壁の補修、ワックスがけ)

8．消防に関する計画

防火管理体制

防火管理責任者　園長

火元責任者
- 事務室　園長
- 給食室　調理員
- ホール　事務員
- 休憩室　事務員
- 保育室　担任保育士

緊急時責任分担・自衛消防団

防火責任者	園長	
通報・連絡	事務員	防火責任者（園長）に連絡し、１１９番通報
初期消火	調理員 用務員	消火器を用いて初期消火の任にあたる
避難・誘導	全保育士	
探索・救護	園長 主任保育士 フリー保育士	残留児の確認、救出、誘導、 救急品持出、応急処置（必要時）
保護者への引渡し確認	各組担任保育士	必ず避難場所で確認後、保護者へ引き渡す
非常書類持出	園長 事務員	書類関係 登園表、緊急連絡網

避難訓練計画

月	訓練内容	備考
４月 （給食室より出火） 避難・消火・誘導	ベルの音を聞き、保育士の誘導で避難する	訓練の大切さを子どもたちに話す 保育士は避難リュックの点検を行う
５月 （小学校より出火） 小学校との合同訓練 避難・消火・誘導	全館放送の指示に従い避難する	３～５歳児は、小学生と共に教頭の話を聞く
６月 （地震・浸水） 避難・消火・誘導	保育士の指示に従い落ち着いて避難する	いたずらに緊張や不安を与えないようにする
７月 （小学校より出火）	保育士の誘導に従いすみやかに避難する	避難場所を的確に判断し、迅速に誘

避難・消火・誘導		導する
８月 （給食室より出火） 避難・消火・誘導	保育士の指示通りに機敏に避難する	プールあそび中の避難の方法を話し合っておく
９月 （小学校より出火） 小学校との合同訓練 避難・消火・誘導	全館放送の指示に従い避難する	３～５歳児は、小学生と共に教頭の話を聞く
１０月 （給食室より出火） 避難・消火・誘導	夜間保育士の指示に従い避難する	出火の連絡を園長にする 避難リュックの点検
１１月 （地震・給食室より出火） 避難・消火・誘導	保育士の指示に従い、安全な場所に避難する	安全な場所で待機し、合図で避難する
１２月 （小学校より出火） 避難・消火・誘導	放送をよく聞き落ち着いて行動する	訓練に慣れが出ないよう声かけをしながら避難する
１月 （給食室より出火） 避難・消火・誘導	保育士の誘導に従いすみやかに避難する	できるだけ防寒着を身につけて外へ避難する
２月 （地震・浸水） 避難・消火・誘導	保育士の指示に従い、安全な場所に避難する	安全な場所で待機し、合図で高いところへ避難する
３月 （給食室より出火） 避難・消火・誘導	保育士の指示に従い、積極的に行動する	訓練を活かし素早く子どもを把握し避難する

※災害訓練として、水害被害により１階の床に約30㎝程度の水が浸水している状況を想定して訓練を行う

9．要望・苦情に対する対応

要望・苦情に対する対応

1．　要望・苦情に対応するための取り組み

- ケガの場合は保護者の了解を得て医療機関を受診させる。
- 「気軽に事務室へ相談に来てください」との張り紙を掲示する。
- ご意見箱を設置して、保護者に周知する。
- 「苦情窓口設置要綱」を保護者の目の届く位置に掲示する。

2．　苦情窓口設置要綱について

- 苦情対応規程として平成２３年４月１日施行
- 苦情受付担当者：主任 [redacted]
- 苦情解決責任者：園長 [redacted]
- 第三者委員：[redacted]

3．　要望・苦情に対する対応

- 要望・苦情を受け付けた場合、緊急会議を開催し、職員で解決にむけた話し合いを行う。
- 職員間で見解を一致させ、同じ対応を行うようにする。
- 必要な場合は、第三者委員を交えた話し合いを行う。
- 苦情にともない損害賠償が発生する場合は、東京海上日動火災保険会社で対応を行ってもらう。

4．　要望・苦情の公開方法

- 要望と苦情については、毎月、園内の掲示板に公開し、子ども未来局保育科へも報告する。
- 要望と苦情の内容および保育園での対応について明記する。

5．　情報交換

- ２ヶ月に一度、三園連絡会議の中で情報交換をする。

１０．保護者への支援

保護者への支援

保育所に入所する子どもの保護者に対する支援は、職員間の連携を図りながらとりくんでいく。

・保育士と保護者が子どもの成長の喜びを共感できるように支援していく。

・保護者との日々のコミュニケーションを大切にしながら、様々な機会を通して相談や助言などの支援に当たる。

保護者にかかわること

１．父母の会定期総会

４月下旬

２．父母の会

父母が主体となって体制を作り運営を行う

クラスごとに役員を選出

役員会は必要に応じて会長が召集する

３．懇談会

クラス別　　年２，３回（５月・１１月・２月）

個別　　年数回（必要に応じて行う）

４．観劇会

太鼓の公演、観劇、演奏会

５．学習会

父母と職員が共に学習する場を設ける

１１．施設間交流と地域における子育て支援計画

目標

複合施設の特性を活かし、小学校・ミニ児童会館と連携していく。

園庭開放を通して、地域との交流を図る。

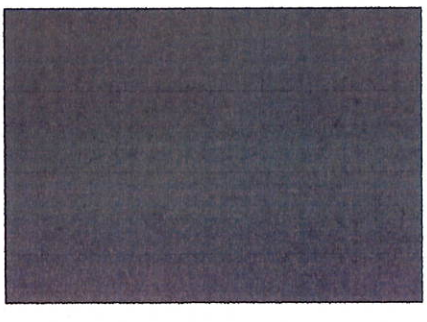
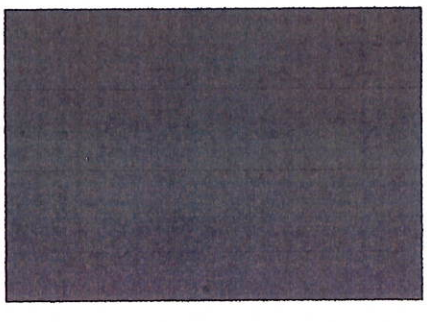
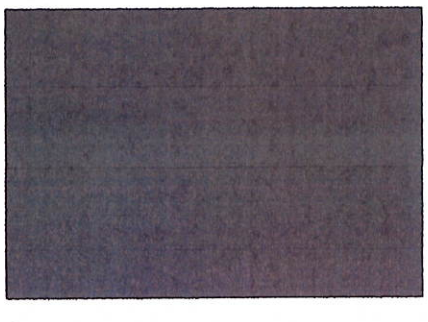
対象	担当	内容
小学校との交流		事前に小学校担任との打ち合わせを行う
	吉村 担任 主任 担任	学習発表会見学（５歳） 小学校授業交流（５歳） 保小連携会議（小学校の先生と４、５歳児の担任） 行事（クリスマス会・もちつき・門付け・氷像見学）への招待
ミニ児との交流		事前にミニ児童会館館長との打ち合わせを行う
	吉村 担任	行事（運動会・もちつき・門付け）への招待 連携会議（ミニ児の先生と５歳児担任）
地域との交流	吉村 主任	園庭を開放して親子で遊んでもらう →・子どもに泥遊びの経験をしてもらう ・親の子育てに関する相談にアドバイスをする 行事（もちつき・門付け）への招待

※状況により、変更が生じる場合がある。

札幌市しせいかん保育園

令和　8　年度 予算書

法　人　名	社会福祉法人　救世軍社会事業団
法人代表者	理事長　スティーブン・モーリス
施　設　名	札幌市しせいかん保育園
施設代表者	施設長　吉村　政美

令和 8年度 資金収支当初予算書

法人名	社会福祉法人 救世軍社会事業団
事業所名	札幌市しせいかん保育園

（資金収支 の 部）

（単位：千円）

科　　目	前年度予算額（補正後）	当初予算額	増　減	摘　要（積算内訳）
【事業活動による収支】				
0201 保育事業収入	143,866	143,405	△451	
8309 委託費収入	123,140	124,004	864	
0269 利用者等利用料収入	209	209	0	
8414 利用者等利用料収入(公費)	2	2	0	
8415 利用者等利用料収入(一般)	207	207	0	
0203 その他の事業収入	20,507	19,192	△1,315	障害児保育対象児童手減
8341 補助金事業収入（公費）	17,984	16,732	△1,252	障害児保育対象児童手減
8349 補助金事業収入（一般）	720	720	0	
8343 その他の事業収入	1,803	1,740	△63	
0261 受取利息配当金収入	33	33	0	
8541 受取利息配当金収入	33	33	0	
0271 その他の収入	1,462	1,334	△128	
8611 受入研修費収入	41	83	42	
8612 利用者等外給食収入	1,211	1,041	△170	
8613 雑　収　入	210	210	0	
事業活動収入計	145,351	144,772	△579	
0129 人件費支出	119,996	117,682	△2,314	退職者と新規採用者の差額・育休予定者
0283 職員給料支出	54,060	50,567	△3,493	退職者と新規採用者の差額・育休予定者
7112 職員俸給支出	42,542	41,676	△866	
7113 職員諸手当支出	11,518	8,891	△2,627	退職者と新規採用者の差額・育休予定者
7114 職員賞与支出	22,069	22,746	677	
7115 非常勤職員給与支出	25,476	27,938	2,462	臨時職員増
7117 退職給付支出	2,657	997	△1,660	退職者未定
7118 法定福利費支出	15,734	15,434	△300	
0130 事業費支出	15,527	15,546	19	
7211 給食費支出	7,542	7,542	0	
7215 保健衛生費支出	271	271	0	
7221 保育材料費支出	987	987	0	
7223 水道光熱費支出	4,063	4,042	△21	
7226 消耗器具備品費支出	1,577	1,626	49	
7227 保険料支出	213	213	0	
7228 賃借料支出	851	842	△9	
7236 雑　支　出	23	23	0	
0131 事務費支出	7,281	7,550	269	
7311 福利厚生費支出	361	459	98	
7313 旅費交通費支出	220	23	△197	
7314 研修研究費支出	454	454	0	
7315 事務消耗品費支出	129	129	0	
7316 印刷製本費支出	190	190	0	
7317 水道光熱費支出	798	827	29	
7319 修繕費支出	598	800	202	
7321 通信運搬費支出	457	457	0	

法人名	社会福祉法人 救世軍社会事業団
事業所名	札幌市しせいかん保育園

（資金収支の部）

（単位：千円）

科目	前年度予算額（補正後）	当初予算額	増減	摘要（積算内訳）
7322 会議費支出	10	10	0	
7324 業務委託費支出	2,590	2,727	137	
7325 手数料支出	489	489	0	
7328 土地・建物賃借料支出	180	180	0	
7329 租税公課支出	130	130	0	
7331 保守料支出	501	501	0	
7335 雑支出	174	174	0	
0138 その他の支出	1,211	1,041	△170	
7451 利用者等外給食費支出	1,211	1,041	△170	
事業活動支出計	144,015	141,819	△2,196	
事業活動資金収支差額	1,336	2,953	1,617	
【施設整備等による収支】				
施設整備等収入計	0	0	0	
施設整備等支出計	0	0	0	
施設整備等資金収支差額	0	0	0	
【その他の活動による収支】				
0305 積立資産取崩収入	1,403	0	△1,403	退職者未定
0901 退職給付引当資産取崩収入	1,403	0	△1,403	
8850 退職給付引当資産取崩収入	1,403	0	△1,403	
その他の活動による収入計	1,403	0	△1,403	
0152 積立資産支出	2,330	2,623	293	
0900 退職給付引当資産支出	2,330	2,623	293	
7650 退職給付引当資産支出	2,330	2,623	293	
その他の活動支出計	2,330	2,623	293	
その他の活動資金収支差額	△927	△2,623	△1,696	
予備費	0	0	0	
当期資金収支差額合計	409	330	△79	
【資金残高】				
前期末支払資金残高	26,670	27,079	409	
当期末支払資金残高	27,079	27,409	330	